

|       |  |
|-------|--|
| 本時の目標 |  |
|-------|--|

## 日本の伝統音楽に親しもう

日本本土にも、古くから伝わる伝統音楽があります。その中には「歌舞伎」の中で演奏される「長唄」があります。

江戸時代に生まれた「長唄」について、その魅力や特徴について気づいたことをまとめてみましょう。



### 1. 時代背景から考えよう（教科書 P128）

長唄（歌舞伎）が生まれた時代背景について、教科書を参考にして、次の文章にあてはまる言葉を入れましょう。

【室町時代末期、安土桃山時代、江戸時代】

室町時代末期に、中国の三弦に由来する琉球の楽器（ア）が大阪にもたらされました。（ア）の楽器の形状や材質に手を加えられるとともに、琵琶法師によって（イ）を用いた奏法が取り入れられ、（ウ）という名前として広まっていきました。

（エ）や（オ）は豊臣秀吉や徳川幕府の保護のもと復興され、公家や武家の儀式用の音楽とされました。一方で、町民の間では、新たに（カ）や、（キ）、（ク）などが誕生しました。これらの音楽では、いずれも（ウ）が活用され、（ケ）という音階を基準に音楽が作られていきました。

都市部の（コ）や農村の（サ）も盛んになり、地方の特色を反映した（シ）が数多く生まれました。

#### 【語群】

地歌箏曲、都節、歌舞伎、三線、祭り、都節、民謡、撥（ハチ）、三味線、雅楽、祭礼（神社などの祭り）、猿楽、人形浄瑠璃、



### 2. 楽器についてまとめよう

長唄で演奏される主な楽器の特徴について、気づいたことをまとめてみましょう。

| 出囃子（舞踊の伴奏）    | 演奏楽器など | 特徴 |
|---------------|--------|----|
| 唄方            | 歌      |    |
| 三味線方          | 三味線    |    |
| 囃子方           | 笛      |    |
|               | 打      |    |
|               | 打      |    |
| その他<br>気づいた楽器 |        |    |

### 3. 学んだことについてまとめよう（教科書 P92）

|  |
|--|
|  |
|--|

（ ）年（ ）組（ ）番 氏名（ ）